

日本鐵鋼協會記事

日時 27-2-6 16時30分～19時

出席者 (會長) 田中清治 (理事) 石原善雄, 内川悟代, 太田慶藏, 岡本正三, 佐藤忠雄, 島村哲夫代 (監事) 菊田多利男 (常務委員) 石田四郎, 菊池洗介, 俵 信次, 西村吉太郎, 柳 武 (研究部會委員長) 淺田讓, 湯川正夫, (主事) 金谷三松.

報告事項: 1. 轉出の役員補缺として次記の方へ御依頼中のところ今回受諾されました。
(常務委員) 阿部信男君 (編集委員) 池田義孝君, 澤繁樹君, 森永孝三君.

2. 昭和 26 年度第 11 回編集委員會 日時 27-1-22 (火) 16 時 30 分～20 時 30 分.

會場. 協會々議室. 出席者. (理事) 岡本正三君. 佐藤忠雄君 (常務委員) 芥川武君, 菊池浩介君 (編集委員) 池田義孝君, 内山道良君, 長谷川正義君, 松下幸雄君, 森永孝三君, 安田洋一君 (主事) 金谷三松 (報告) (1) 昭和 26 年 12 月號は 12 月 25 日竣成發送済 (2) 同 27 年 1 月號は 1 月 31 日迄に竣成の豫定 (協議) (1). 俵賞候補者推薦の件, 決定. 2 月 4 日に臨時會合を聞き決定のこと. (2) 講演プログラム作製の件決定. 講演受付數 119 内 2 返却. 殘 117 を各講演 20 分 (別に 5 分質問時間). 4 會場に配付済. (3). 講演大會前刷 1 冊の價格の件. 決定, 300 圓とす. (4) 會費を 600 圓より 800 圓に値上げの件決定. 各學會の狀況をも參酌し理事會へ提議のこと.

協議事項: 1. 表彰者案決定の件, 決定. 俵賞は編集委員會の意見の通り, その他の表彰者別表の通り決定. 又賞金受領の人も 5ヶ年経過の後は改めて賞牌を受くることを得ることとす. 2. 見學工場の件決定, 原案通り. 3. 晩餐會の件, 決定 4 月 4 日 (金) 東大山上會議室にて午後 2 時より同 4 時までコクテールパーティー. 會費 500 圓. 4. 會費値上げの件承認. 正會員 600 圓より 800 圓に, 學生會員 400 圓より 500 圓に又入會費は正會員 100 圓を 200 圓に, 學生會員 50 圓を 100 圓に且つ本件は本年 1 月に廻り實施のこと. 5. 協會事務室全部天井及床面塗裝窓掛取替, 修理の件承認. 6. 入退會者その他の會員異動の件. 7. 昭和 27 年 1 月分收支決算審議の件承認. 8. 昭和 27 年 2 月分收支決算豫定案審議の件承認. 9. 昭和 26 年度收支決算並に昭和 27 年度收支豫算審定の件. 10. 昭和 26 年度第 1 回評議委員會を來る 2 月 20 日 (水) 午後 4 時 30 分より協會にて開催の件決定.

— 昭和 27 年 4 月號論說豫告 —

- | | |
|---|-------------------|
| 1. 合成 Fayalite に關する研究 | { 佐々木 茂式 安達 春雄 |
| 2. 熔鋼中の非金屬介在物に及ぼす クロムの作用 (III) | 石塚 寛 |
| 3. 電氣爐鋼滓鹽基度の迅速判定に ついて | 新持喜一郎 |
| 4. 特殊鑄鋼の研究 (XI) | 三ヶ島秀雄 |
| 5. TiO ₂ を含有する鑄滓による微細化 黒鉛鑄鐵に關する研究 (I) | { 澤村 宏 津田 昌利 |
| 6. 剃刀替刃鋼の冷間壓延と 焼鈍について | { 小柴 定雄 九重 常男 |